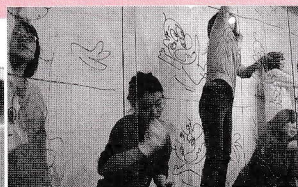


stage

▼中平卓馬氏



▲ICANOFメンバーによるイレーシング
(八戸市美術館/P米内安芸)

「……写真好きなら、その名を知らぬ者はない中平卓馬が、春一番に、八戸にやってくるのが決まりました。その実現に動いたICANOFキュレーター豊島重之が、こころし2ヶ月の旺盛な活動の様子を合わせて御報告します。

(1)中平卓馬を迎えて

：4月9日・八戸芸術大学

ICANOF(代表米内安芸)主催

の八戸芸術大学「市民公開セミナー」は、来たる4月9日(土)18時〜20時、八戸市美術館で開催される。講師は現代写真界の怪物的存在とも言うべき写真家、中平卓馬氏。最近では、若手写真家ホンマタカシの初監督映画「さわめてよいふうけい」の主役として話題を呼んでいるが、その中平ご本人に直接会える貴重なチャンスと言える。9日の見どころは、圧倒的な100点の中平写真スライド・シヨウト、寺山修司それとも植物図鑑が飛び出すか、何が飛び出すか見当もつかないトークシヨウト。資料・テキスト代20000円で、どなたでもご参加できます。予

約・問い合わせはICANOF事務局
高沢まで。

☎090-2998-0224

メール/mol@r667-dj.com

(2)しりあがり寿もビックリ

：2月19日・新宿でトークシヨウト

2月19日〜3月12日、新宿D&G

ヤラリーで「ICANOF二人展」(山本貴士+豊島重之)が行なわれ、漫画家しりあがり寿氏のオーブンングトークは特に盛況だった。作者しりあがりさん本人も見たことのない(昨年9月の八戸・ICANOF展での)ドローイング・ライヴ映像とイレーシング・ライヴ映像が、満場の驚嘆を誘ったことを御報告しておきたい。

(3)「タスク・ダンス」の近未来

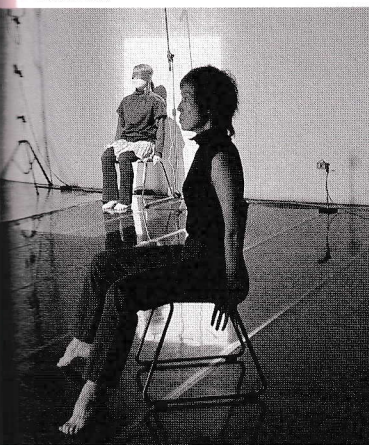
：2月13日・青森市での公演

世界的な建築家安藤忠雄による、夏は緑で見えなくなり、冬は雪で見えなくなる「見えない美術館ACAC」=国際芸術センター青森で、2月11〜13日のダンス・ワークショップの締めくくりとしてモレキュラー公演「フレ・ブレ」が行われた。円弧形に彎曲した大きなギヤラリー空間に、硬質なフレとブレを生起させる大久保一恵

ICANOF(イカノフ)

写真家・中平卓馬の来八が実現!!

〈文〉豊島重之(ICANOFキュレーター・モレキュラー芸術監督・八戸在住)



しりあがり寿ドローイング
(八戸市美術館/P吉田亨)

劇団やませ「十三夜」

劇団やませ「十三夜」の演出にまたたく

〈文〉演出家 栗谷川洋

昨年、平成十六年十一月に、劇団やませがデリー東北新春短編小説で第二席を受賞した森田啓子さんの「十三夜」を上演した。原作を一読して「舞台にのせられる」と確信した。オリジナルもから速さかっていたやませにとっても願ってもない作品だった。

森田さんご自身が脚本化されたものに劇的な盛り上がりや舞台上の効果を加えて補作させていただいて、主人公テフ子(ちようこ)の一人芝居にした。そして演出上こだわったのは、ふたつのことだった。ひとつは、ヌードダンサーの仕事にかけるテフ子の情熱と、もうひとつは我が子あさみを、まるで捨てるように他人に渡してしまつたことへのこだわりだった。この二つの要素の絡み合いがドラマの軸になると思った。

大館登美子はこのテフ子像を見事に具体化させてくれた。焼酎に酔い痴れながら、来し方の栄光を熱く語るテフ子のはかなさ。テフ子の魂が乗り移ったかのような、演じていることを忘れさせる舞台上のテフ子であった。森田さんが、まん丸の十五夜ではなく、ちょっと欠けた「十三夜」に擬したテフ子が確かにそこにいた。

とは言っても、彼女がテフ子を完全に自分の持ち役にするには、まだまだ幾つものハードルがある。上演の度に一つずつ超えて行かなければならない。その最初のハードルとなる四月二十九日の再演が近づいている。

「十三夜」

作/森田啓子

補作・演出/栗谷川洋

■日時/4月29日(金)(みどりの日) 開演13時

■会場/八戸市公会堂文化ホール

■入場料/前売・大人2,000円

大学生1,200円

高校生1,000円

(当日は各300円増し)

■問い合わせ/☎0178-44-8893

(劇団やませ)

~演劇空間 スペースベン~

4月のFriday Amusement Negative Shop

- 4月1日(582回) 三浦哲郎作品集リーディングvol.12
- 4月8日(583回) 三浦哲郎作品集リーディングvol.13
- 4月15日(584回) 三浦哲郎作品集リーディングvol.14
- 4月22日(585回) 三浦哲郎作品集リーディングvol.15
- 4月29日(586回) 三浦哲郎作品集リーディングvol.16

■FANS番外編

4月17日(日)19:30

西尾まさきブルースライブ

入場料:前売2,000円、当日2,500円

※特別番組以外全て午後7時30分〜、料金500円。チケットはスペースベンにて販売。スペースベンの上演内容は、ホームページまたはメールマガジンでご確認下さい。

tsutomu_tanaka☎070-5095-2028
スペースベンHPアドレス http://spaceben.com/
Eメールアドレス owner@spaceben.com

■演劇空間 スペースベン

八戸市柏崎1-11-8

☎0178-43-9876 FAX 03-5908-9120